

やしがこ 広報



主 な 内 容

- ◇...これから火災シーズン.....2
- ◇...消防団査閲.....3
- ◇...選挙の投票区が.....4
- ◇...かわりました.....4
- ◇...農業委員選挙人名簿作成.....4
- ◇...年金委員の懇談会.....5
- ◇...死亡率の高い成人病.....5
- ◇...昭和四十年国勢調査.....6
- ◇...市内一周駅伝大会.....6
- ◇...歳末たすけあい.....7
- ◇...産業祭.....7
- ◇...スノーカー.....8
- ◇...日曜当直医.....8

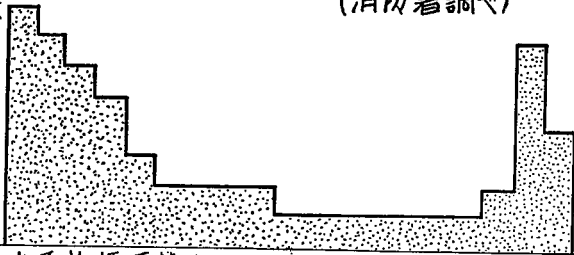
1965. 12. 1 NO 267

埼玉県越谷市役所 発行

39年中におきた出火原因別火災発生数

(消防署調べ)

発生件数
7
6
5
4
3
2
1



その他
調査中
放火の疑い
電気ストーブのつけ忘れ
暖房器具のつけ忘れ
ろうそくのつけ忘れ
火油ストーブのつけ忘れ
たばこのつけ忘れ
乾草の燃焼
反毛の燃焼
石油ストーブの燃焼
電線のスパーク
石油ストーブの不良
風呂場の不始末
かまどの不始末
焚火の不始末
石油ストーブの不始末
煙突の加熱
放火
子どもの火遊び
車輪火災

寒さ一段と加わり、空気も非常に乾燥しますから火の元には十分注意してください。
とくに、ストーブ、こたつなど間違った取り扱いや、つけ忘れで火災の原因になりますから、取り扱いには慎重に、必ず消すことを忘れないようにしましょう。
また万一の場合に備えて、消火器の準備もしておきたいものです。
石油ストーブ 持ち運びや、給油するときは完全に消火してから古くなって油もれなどする場合は完全に修理してから使う。また、狭い部屋では、ストーブの上に物が落ちないように、部屋の換気に注意しましょう。
電気こたつ 温度ヒューズが切れた場合は、銅線など入れずに規格にあったヒューズを入れましょう。外出などのときは必ずスイッチを切り忘れないように。
子どもの火遊び 火災の原因の電気ストーブ、ガスストーブ、電油ストーブ、火災の原因になるものはたくさんあります。扱いには十分注意して消し忘れ、つけ忘れは千子にも火遊びをさせないよう絶対にはきつけないように心がけましょう。

秋の火災 予防運動

★11月26日～

12月2日★

- ◇暖房器具に注意、とくに燃えやすい障子、カーテンのそばでは使わない。
- ◇火事を出したらすぐ消防署へ
- ◇たき火のときは水を用意して、風のあるときには絶対にしない。

これから火災シーズン

あぶない子どもの火遊び

▽これから火災シーズン、強い北風で空気も乾燥し、一年のうちでは三月ごろまでが一番危険な時期です。各家庭では暖房器具、たき火、子どもの火遊びなどに十分注意してください。
き火、子どもの火遊びなどは昨年起き、たき火、子どもの火遊びは昨年起き、たき火原因で一番多い事故になっています。

火

40年月別 火災発生件数 (11月22日現在)

発生件数	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月

12月の納税

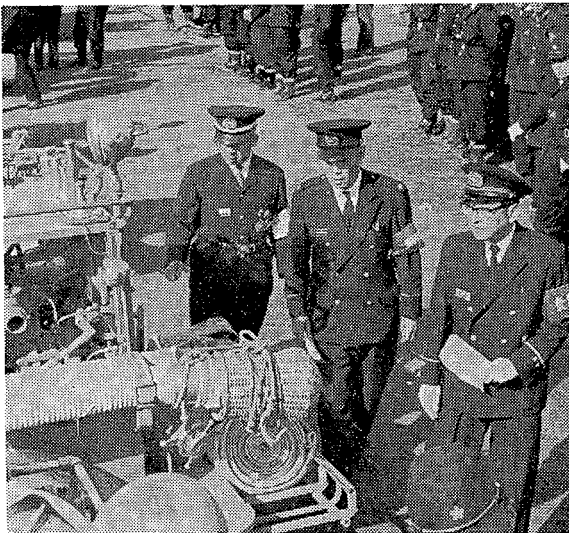
固定資産税.....第4期
国民健康保険税.....第9期
今月いっぱい、お近くの市指定金融機関か納税組合へお納めください。

表紙の写真

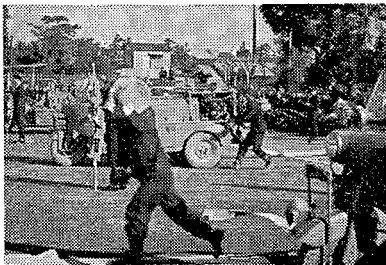
木造家屋といふ、最も燃えやすい建物、これからさらに火災が多くなる時期。市では、こうした火災の非常態に備え、毎年、機械器具、貯水池、消火せんなどの整備をはかっています。
十年前は暖房ポンプもありましたが、いまはすべて動力ポンプ。
しかし、なんといっても火事は市民一人一人の心がけが大切。くれぐれも火の元にはご注意ください。 Ⅱ 査閲

交通事故	57件
死者	1名
負傷者	29名
火災	2件
救急車出動	70回

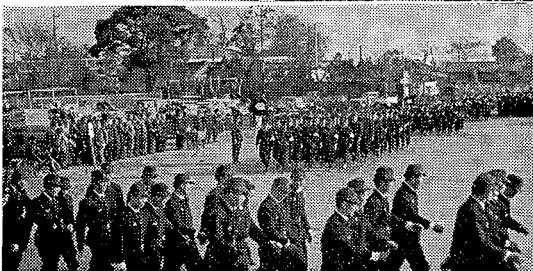
◇10月中の事故◇



↑非常時に備えて機械の点検



↓団員 420名による各分団の行進



△功勞者 株式会社社赤工製作所、片山鋸螺工業株式会社、中野喜平治、木村真澄、谷塚雄一、小田常春、筋徳蔵、清田幸治、神田三三、助ノ技能章 須賀正二▽無炎炎消防分団 増林分団▽永年勳章中野喜平治、矢部勇、高橋利一、鈴木一夫、平野孝夫、松沢勇一、大熊秋雄、染谷三年、森田進之助、長本温、中村半、金子政雄、植竹武一、藤波藤蔵、飯高厚美、深井利一、水野卯太郎、浅見昭男、杉山満、浅見善吉、中村孝平、飯高五郎▽火災予防優良家庭、株式会社丸善増玉工場、中村悠輔
▽消防協会越谷支部表彰
△支部表彰 福島新太郎、森田正、鈴木正、松沢久寿、島村仁、内海
▽自動車ポンプの部、優勝〓狹島分団、準優勝〓大相模分団、三位〓増林分団
▽可搬式ポンプの部、優勝〓大沢分団、準優勝〓増林分団、三位〓新方分団

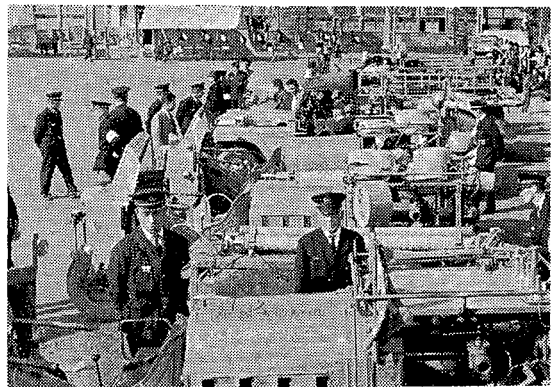
火の守りも万全

消防団査閲

- ◇ 消防団恒例の査閲は、21日大沢小学校で行なわれました。
- ◇ これから火災期をむかえ、火の守りの万全をはかるために団員 440名が参加し、機械の点検、ポンプ操法など熱心な訓練が行なわれました。
- ◇ また大沢橋元荒川河畔では自動車ポンプ、可搬動力ポンプなど48台による一せい放水が行なわれ、エンジンの轟音とともに空高く吹き上げられた水は七色の虹を描き、参観にきた市民に消防機械化の偉力を披露しました。

←いざ火事という時に備え、ポンプ操法の競技。狹島と大沢分団が優勝

↓消防署の外に消防団では、自動車ポンプ8台、可搬式動力ポンプ40台が保有している



表彰

二十一日の査閲で消防に功勞があったの方が表彰されました。
△県消防協会表彰



大沢分団は連続四年の優勝かざる

ポンプ操法競技会では、次の分団が優勝しました。可搬式では大沢分団が連続四年の優勝をかさりました。

▽自動車ポンプの部、優勝〓狹島分団、準優勝〓大相模分団、三位〓増林分団
▽可搬式ポンプの部、優勝〓大沢分団、準優勝〓増林分団、三位〓新方分団



よう。わたくしたちがお互いの力でいっしょなことがあっても心配ないように備えておくのが被保険

お互いの力で老後の備え

さいきん、医学の進歩と公衆衛生の向上とともに、死亡原因に大きな変化が起り、増す真の場合は第一位としてガンについては、県の対がん協会と協力してガン検診車にであつた結核が第九位にさが

なりました。

そこで、これらの成人病対策として、三十歳になつた

死亡率が高い成人病

三十歳になったら健康診断

いろいろの自覚症状
 が出ないうちに
 三十歳を過ぎた
 ら年に一、二回

は成人病の健康診断を受けて自分の健康に自信を持ちながら安心して働きたいものです。

者の任務ではないでしょうか。」と話しておりました。

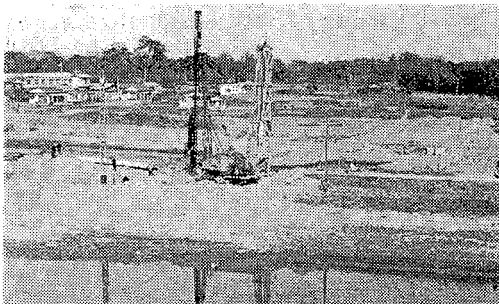
国民年金に加入している方は、保険料を忘れず納めて、収納率の向上にご協力ください。

増森新田が社会
保険庁から表彰

二十一日福祉会館でひらかれた
年金委員懇談会の席上。昭和三十
九年度の国民年金被保険者組織の
優良地区として増森新田部落が社
会保険庁長官から表彰されまし
た。(写真は表彰状の贈呈)

ことし中に年金に加入を
昭和五年四月一日以前に生まれ
た方は、昭和四十年中に国民年金
に加入しませんが、年金を受ける権
利がなくなります。

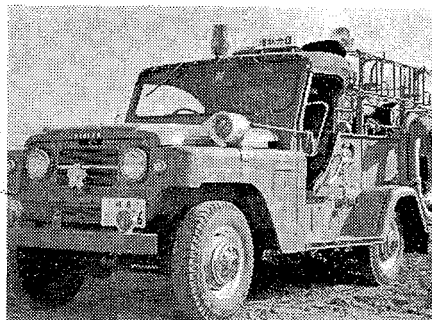
カメラルポ



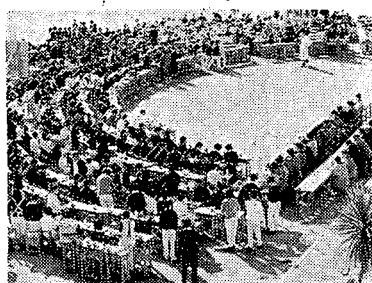
写真(左下)図書館主催読書会 100 回を記念して、21 日作家佐多稲子さんの講演会を開催しました。
(下中)青年団文化部では21、22、23日増銀で市民作品展を開催、出品も 170 点もあり盛況でした。
(右下)西中では24日、生徒たち自らが作った新米の収穫を喜び新穀感謝祭を催しました。

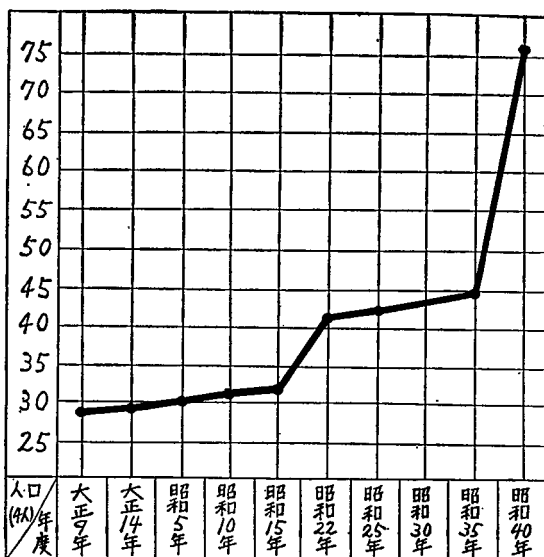
← 新平和橋架橋工事始まる

越ヶ谷市街から東小林地区に通ずる都市計画道路新平和橋の架橋工事が始まりました。



増林分団に新鋭消防車
消防団増林分団に、このほど新鋭消防四輪車が配車になりました。これからの火災シーズンに備えて活躍します。
車はニッサンジープ三〇馬力、重装備とも、二百万円。←





国勢調査

76,570人

35年国調より54%の増加

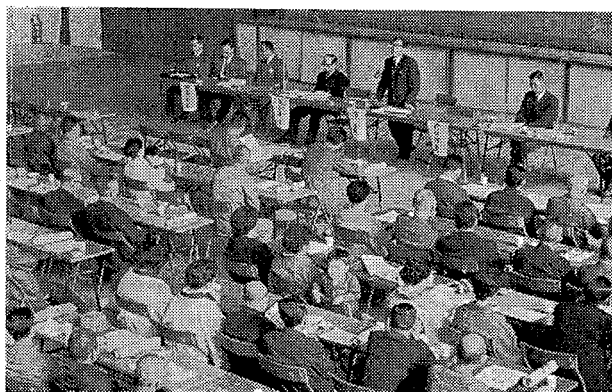
十月一日行なわれた国勢調査の人口がこのほどわかりました。これによると越谷市の総人口は七万六千五百七十人です。男が三万八千九百七十三人、女が三万七千五百九十七人。世帯は一万七千五百二十八です。

昭和三十五年に行なわれた国勢調査人口は四万九千五百八十五人ですから五年間の伸びは実に五四・四%という増加率を示しております。

なかでも蒲生地区が最高で一八・九%、つづいて出羽、大相模桜井という順になっております。

地区別人口 (40年10月国勢調査)

地区別	40年国勢調査		35年国勢調査		増加率 %
	人口	世帯	人口	世帯	
桜井	4,561	927	3,290	546	38.6
新方	2,745	485	2,660	416	3.1
増林	5,652	1,035	5,038	770	12.1
大袋	7,393	1,734	4,315	740	71.3
荻島	3,697	674	3,343	541	10.5
出羽	7,036	1,604	4,190	713	67.9
蒲生	16,049	4,134	5,554	1,092	188.9
大相模	5,931	1,223	4,220	707	40.5
越ヶ谷	12,389	3,105	8,987	1,895	37.8
大沢	9,232	2,200	6,720	1,354	37.3
川柳	1,885	381	1,268	209	48.6
総計	76,570	17,502	49,585	8,983	54.4



調査員さんに感謝状

11月10日体育館で、今回の国勢調査で活躍された調査員367名に総理府統計局長、埼玉県知事の感謝状伝達式が行なわれました。

また市から記念品をさしあげました。

第10回

市内一周駅伝大会



桜井間久里
9時58分

新方堂面入口
10時13分

越谷市役所前

出発9時30分

到着11時14分頃

主催 市体育協会

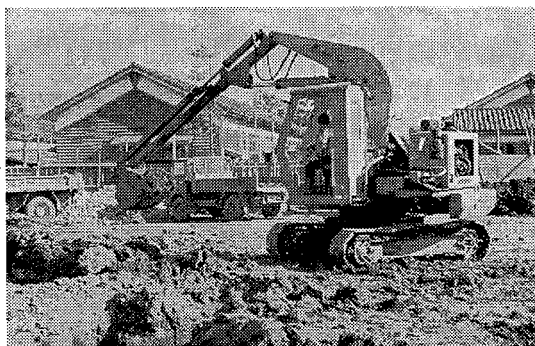
日時 12月5日午前9時出発

- 第1区 市役所—桜井間久里 7.5KM
- 第2区 桜井間久里—新方堂面入口 4.8KM
- 第3区 新方堂面—増森新田 5.7KM
- 第4区 増森新田—川柳支所前 5.3KM
- 第5区 川柳支所前—越谷市役所 5.2KM

沿道の方はふるってご声援のほどを

川柳支所前
10時56分

増森新田
10時36分



越ヶ谷小学校の校舎増築工事起工式は、市長ら関係者が出席して11日現場で行なわれました。増築する校舎は鉄きんコンクリート三階建て十五教室、総工費は五千八十万円です。(写真は始まった越小の増築工事)

歳末たすけあい

みんな明るいお正月

みんなが明るいお正月を迎えられようとして、社会福祉協議会では、みなさんから寄せられた暖かいあい運動を行なうことになりました。方にお届けします。

身よりもな日々を老人ホームで暮らすおひとり、親の顔も知らず乳児院で育てられている赤ちゃん、子どもたち。その日、その日の生活に困っている人たち。このうした方々がみんな明るくお正月を迎えられるために、婦人会の方(老人ホーム)同僚見園、岩槻市乳児院、浦和市尚和園、川口市老

婦人会で施設を慰問

婦人会の方々は十二月十六日にみなさんから寄せられた歳末たすけあい慰問品を持って、加須市愛の泉(老人ホーム)久喜町徳栄荘(老人ホーム)同僚見園、岩槻市乳児院、浦和市尚和園、川口市老

人ホームなどを訪れて、明るいお正月を迎えてくださいと励まします。

特等中は村篤志さん

桜井地区で白菜の立毛共進会桜井地区農協青年部(白鳥茂三郎会長)では十九日白菜の立毛共進会を開催、出品二十一のつち入賞者は次の通りです。

▽特等 中村篤志(平方)▽二等 森田正(平方)▽三等 池沢誠四郎(下関久里)▽四等 池沢誠(大泊)▽五等 押田卯吉(平方)▽六等 小川行男(平方)

豚コレラの予防注射

農務課では、豚コレラの定期予防注射を次の日程で各地区ごとに実施しますから必ず受けてください。料金は、大百五十円、中百五十円、小五十円。

産業祭・2日・4日・市体育館

商工物産・農産物など展示即売

越谷市産業祭は十一月一日から四日まで、市立体育館でぎやかに催します。

この三日間には市内で生産された産業物産、農産物、食料品、商工物産、郷土民芸など三千点余り出品展示して、一般の参観、即売な

産業祭日程

12月2日、午前八時三十分から十二時まで出品物の搬入、午後か

どを行ないます。とつて、ふるって出品、参観ください。

審査及び評価

12月3日、午前九時から一般公開、農事相談所の開設、午後二時から入賞者の表彰式、

訂正

本紙十一月十五日号に次の誤りがありました。訂正します。

▽二ページ表紙の写真記事、大沢小十二教室とあるのは九教室の誤り、また四ページ、幼児期の購買日十一月二十日とあるのは十一月二十日の誤りでした。

12月6日 蒲生、川柳地区

7日 狭島地区

8日 大相模、増林地区

10日 桜井、新方地区

13日 大袋、大沢地区

14日 出羽地区

谷中上組では

予約米を完了

出羽谷中上組部では、十月二十九日早くも、この予約米売り渡しを完了しました。

農家数十九戸、予約米は九百八十徳です。

北越谷駅西口街路樹が、ようやく大きくなりかけたところ、八日二冊、秋野珍市、パキスタンの経済開発など二五冊、板川正吉、春宵十話など二冊、吉田武雄、坂口安吾、集全九冊、吉岡好夫、第一

悪いたすけをしる者をつか

けたら警察へ届け、注意してやり

ましよう。

ありがとう

このほど市立福祉会館に、次の寄付がありました。

▽第一 越ヶ谷御殿 山田テ

ル子さん。

▽赤羽根特別寄付五五〇〇越

谷ロータリークラブ。

市図書館に寄付

市立図書館にこのほど次の寄付

NHK放送センター

見学案内

東京オリンピック大会の放送でおなじみのNHK放送センターでは、このほど四月よりから、すでに番組の一部を制作してありましたが、この第一回行事を終りましたので、これを機会にとたても自由に見学できるようにしました。

二家族連れでどうぞお出かけください。

▽見学時間、毎日午前九時から午後五時まで

▽団体の方は、二週間前までにはがき、または電話で見学受付係にお申し込みください。

東京都渋谷区郵便局内、NHK放送センター見学係

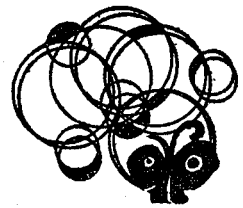
(電話468局211番)

▽交通、国電渋谷駅または原宿駅下車、徒歩10分、バスの便もあります。

2日▼産業祭（4日まで）
体育館
4日▼第17回入権週間（10日まで）
5日▼市内一周駅伝大会▼
第24回俳句研究会 午後1時 福祉会館第2会議室
8日▼針供養
15日▼年賀郵便特別扱い始め



移動図書館 むさしの号
12月6日（大袋10時20分～10時50分）（桜井11時10分～12時）
（新方12時30分～1時10分）（増林2時～2時40分）（狹島3時～3時30分）
12月7日（相生1時～1時40分）（大相模2時～2時30分）
（出羽2時50分～3時20分）



スピーカー

とき 12月5日（日）午後1時
ところ 福祉会館第2会議室
研究主題「季について」
参加者は当季雑誌五句を市立図書館へお出しください。

読書会

とき 12月19日午後1時
ところ 福祉会館第2会議室
高見順著「如何なる星の下に」
狩猟追加講習会

狩猟追加講習会

狩猟講習会は各地で開催されましたが、この追加講習会が12月7日に浦和市の県営林会館でひかれます。

生ワクチンの投与

投与講習は昭和四十年一月一日から六月三十日まで生まれた者（第一回）昭和三十九年八月一日から十月三十一日まで生まれた者（第二回）が対象です。

12月の日曜当直医

医師会では、日曜日の当直医をきめ急患に限り診療しています。
12月の当直医は次の通りです。

＝12月5日、第1日曜＝

会田病院（外科⑥－3430） 都築病院（産婦人科⑥－2222） 浅野医院（内科⑥－2745） 中尾医院（内科⑥－3007）

＝12月12日、第2日曜＝

軍司医院（外科⑥－2408） 山口医院（産婦人科、内科⑥－2264） 岩井医院（内科⑥－3736）

＝12月19日、第3日曜＝

名倉医院（外科⑥－3024） 横川医院（産婦人科、内科⑥－2201） 松永医院（内科⑥－2263）

＝12月26日、第4日曜＝

越谷病院（外科、産婦人科、内科⑥－2491） 石川医院（内科、眼科⑥－3371） 中尾医院（内科⑥－3007）

れた者（第二回）です。
時間は各会場一時から二時半まで

無料健康相談

医師会では、次の通り無料健康相談をひらきます。

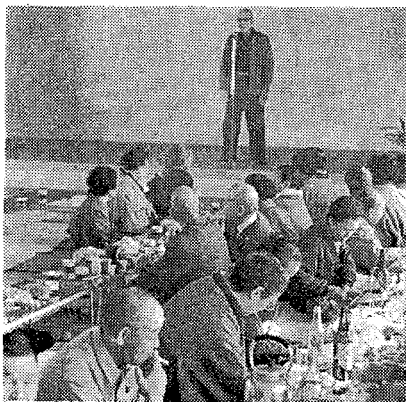
とき 12月7日午後1時～3時
ところ 越谷市立体育館管理室
担当医 百々茂雄先生、中尾参造先生

「招かれざる客」を差しあげます

大塚伴鹿市長は、六月二十八日から一カ月間、ソ連、フランス、ドイツなどヨーロッパ十七カ国の都市を視察してきましたが、この感想を「招かれざる客」と題して冊子にまとめました。

一部の方にはすでにお配りしましたが、ご希望の方には無料で差し上げますから市役所受付へお申し出ください。

◇福祉会館娛樂室◇



このほどきた福祉会館には、おとしよりの娛樂室があります。ここでは娛樂のほかに映画会、講演会、また趣味を生かす園芸、囲碁、将棋などを催し、教養や趣味を身につけることができます。

おとしよりのしあわせを築く

あなたの身に なって心配ごとを おききします

越谷福祉会館にはあなたの身になって相談ごとをおききする各種の相談所があります。どんな悩みごとや心配ごとでも結構、お1人で悩むことなく1度おいでください。

- ◇家庭児童相談室＝子どもの非行、教育などについて（日・祭日を除く毎日）
- ◇心配ごと相談所＝どんな悩みごとでも相談に応じます（毎週金曜日）
- ◇結婚相談所＝結婚について一切の相談を受けます（毎週火曜日）
- ◇行政苦情相談＝役所の苦情をおききします（毎月第2金曜日）